

商標権取得の相談を機に 地元の活性化につながる 新事業展開が加速！



利用のきっかけ

- ★ 香川の「うどん県」や大分の「温泉県」と同様、地元・八幡浜の活性化を念頭に置き、養殖真鯛の生産量日本一の愛媛県を全国に周知すべく、「まだい県」の商標権取得を目指してINPIT 知財総合支援窓口にご相談。結果、ネーミングとしては却下されたものの、同時申請していたロゴマークは商標権を取得することができました。この流れの延長線上で、愛媛大学とのコラボレーションをINPIT知財総合支援窓口の支援担当者より提案を受け、新たな事業展開へと発展しました。

事業上の課題

- ★ どれだけ強い思いを持って地元の活性化につながるような事業開発に取り組んでも、一人ではやれることが限られると痛感していました。多くの人とコラボレーションし、温かみがある商品を作り、消費者にも気持ちを伝えたいと考えていました。

INPIT知財総合支援窓口での支援内容

支援内容

- ① 商標権取得支援
- ② 愛媛大学との共同開発に関する支援
- ③ 販売戦略支援

活用した専門家

食品関係専門家

株式会社オーシャンドリーム

所在地	愛媛県八幡浜市
設立年	2011年
業種	食品製造業
従業員数	11人
資本金	100万円
ホームページ URL	http://www.ocean-d.co.jp/



知財ポータル
窓口支援事例



食品製造業

四国

利用後の変化

INPIT 知財総合支援窓口を通じて、愛媛大学をはじめ、様々な専門家、異業種事業者を活用したことで視野が広がりました。そうしたなかで最も大きな変化は、長らく本業として手掛けてきた水産製品業のみならず、地元の農産物を資源とした製品開発事業にも目を向けるようになったことです。

八幡浜は、天皇陛下に献上するみかんの産地として有名です。また、キウイフルーツの生産量が日本一多いのも愛媛県ですし、ブルーベリーも多く収穫できます。これだけ豊富で上質なフルーツに囲まれていながらも、INPIT 知財総合支援窓口にご相談していなければ、農産物事業には未だに取り組んでいなかったかもしれません。

ご利用を検討される事業者さまへ



当社も今後は、海外における八幡浜製品の展開を考えています。こうした時にトラブルが起きがちなのが実は商標権の有無だそうです。トラブルのからくりは、日本の展示会に訪れたバイヤーが商品パッケージやロゴマークの写真を撮り、それをもとに自国で商標登録を済ませてしまう。そうとは知らずに輸出して市場流通させてしまえば、逆に商標権侵害で訴えられることになってしまう。輸出を視野に入れている事業者の皆さんは、まず INPIT 知財総合支援窓口にご相談して、知財戦略を意識しながらビジネスを進めることをおすすめします。

株式会社オーシャンドリーム 代表取締役社長 松浦康夫様